

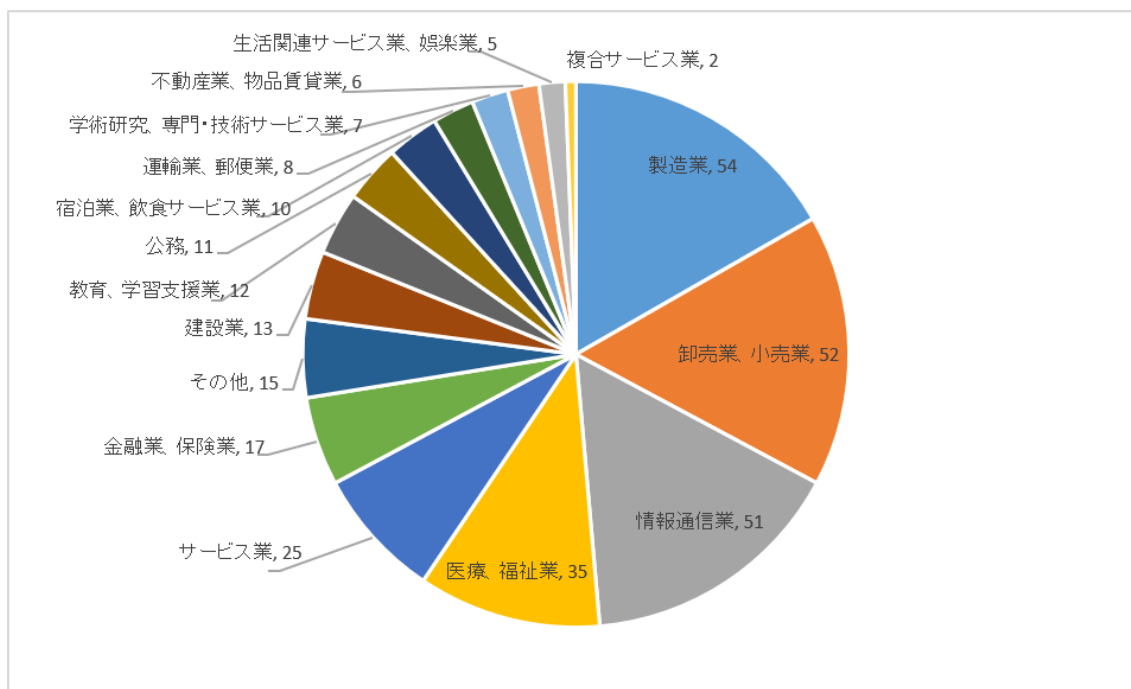
令和8年度「卒業生のキャリア（就職・進学）の状況等に関する調査」について

本学卒業生が在学中に身につけ卒業後に役にたったことや、本学に対して期待することなど、幅広くご意見をいただき、本学の教育活動等の改善に役立てることを目的として、**本学卒業生の採用実績がある企業を対象**に、以下の通りアンケート調査を実施しました。

- (1) 調査対象：令和5年度から3年間で、本学卒業生の採用実績がある企業 1,825 社
〔前年度調査対象：令和4年度から3年間で、本学卒業生の採用実績がある企業 1,070 社〕
- (2) 回答のあった企業：323 社（回答率：17.7%）
〔前年度回答のあった企業：218 社（回答率：20.4%）〕
- (3) 実施期間：令和8年7月24日～9月30日
〔前年度実施期間：令和7年7月30日～9月30日〕
- (4) 実施方法：Formsにてアンケート調査フォームを作成し、キャリアタス UC 上の企業メッセージ機能を用いて依頼。また、採用窓口メールアドレス宛にメールにて依頼。期限内に提出された回答を集計。

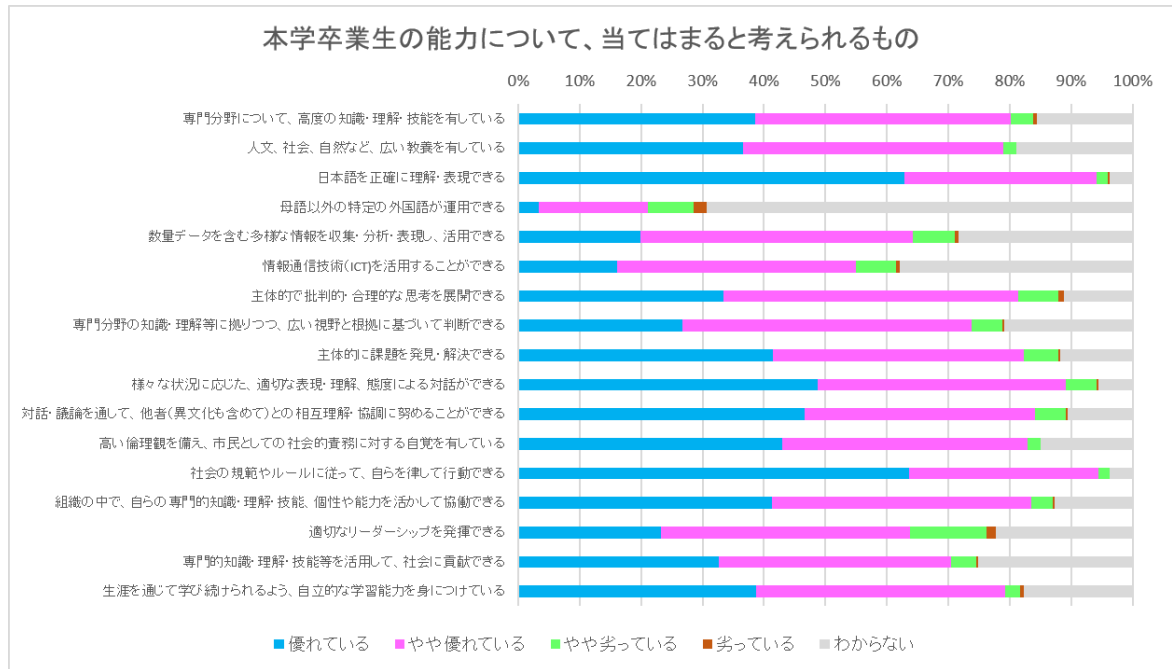
※設問1は社名・団体名のため省略。

〔設問2〕業種を選択してください。



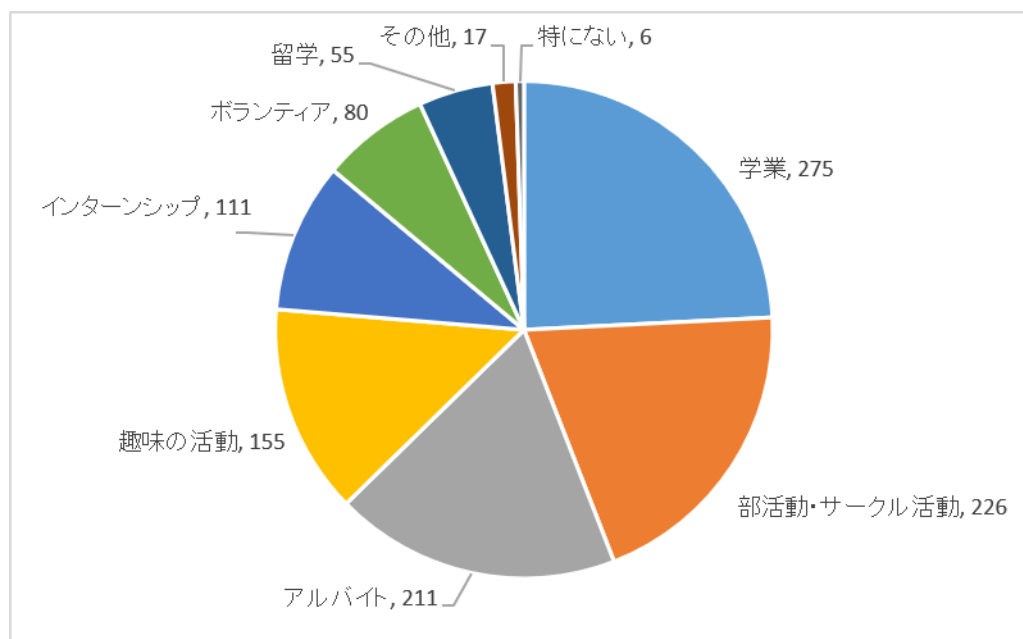
[設問 3～19]

本学卒業生の能力について、当てはまると考えられるものを選択してください。

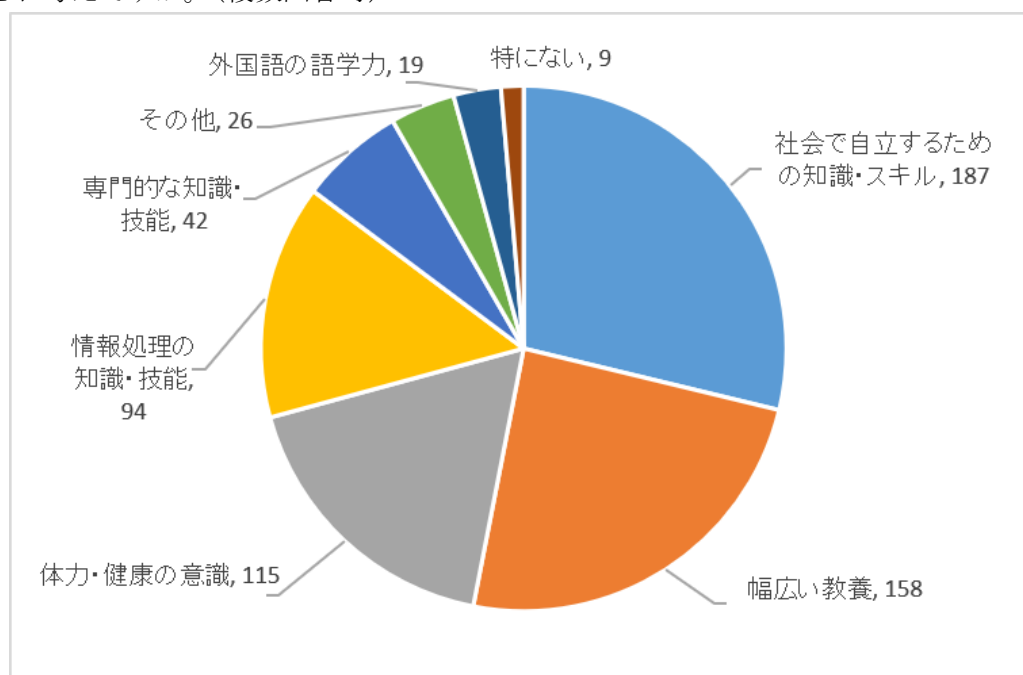


	優れている	やや優れている	やや劣っている	劣っている	わからない
専門分野について、高度の知識・理解・技能を有している	124	134	12	2	50
人文、社会、自然など、広い教養を有している	118	137	7	0	61
日本語を正確に理解・表現できる	202	100	6	1	12
母語以外の特定の外国語が運用できる	11	57	24	7	224
数量データを含む多様な情報を収集・分析・表現し、活用できる	64	142	22	2	91
情報通信技術(ICT)を活用することができる	52	125	21	2	122
主体的で批判的・合理的な思考を展開できる	107	154	21	3	36
専門分野の知識・理解等に拠りつつ、広い視野と根拠に基づいて判断できる	86	151	16	1	67
主体的に課題を発見・解決できる	134	132	18	1	38
様々な状況に応じた、適切な表現・理解、態度による対話ができる	157	130	16	1	18
対話・議論を通して、他者(異文化も含めて)との相互理解・協調に努めることができる	150	121	16	1	34
高い倫理観を備え、市民としての社会的責務に対する自覚を有している	138	128	7	0	48
社会の規範やルールに従って、自らを律して行動できる	204	99	6	0	12
組織の中で、自らの専門的知識・理解・技能、個性や能力を活かして協働できる	133	136	11	1	41
適切なリーダーシップを発揮できる	75	131	40	5	72
専門的知識・理解・技能等を活用して、社会に貢献できる	105	122	13	1	81
生涯を通じて学び続けられるよう、自立的な学習能力を身につけている	125	131	8	2	57
<知識・理解>					
<汎用的技能>					
<思考・判断>					
<対話・相互理解>					
<社会性・自律性>					
<自立性>					

〔設問 20〕 本学学生が大学生の間に取り組むべきことはどのようなものだとお考えですか。（複数回答可）



〔設問 21〕 本学学生に望む「学生のうちに身につけておくべきこと」はどのようなものだとお考えですか。（複数回答可）



〔設問 22〕

本学へのご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。（任意回答・自由記述）

（回答抜粋）

- これまでお会いした貴校の学生の皆様には、倫理観や品性、協調性の高さを感じており、大変好印象を持っております。
- 実際に入社された方や採用で関わらせていただく方、皆様大変人当たりが良く、一般的な教養や常識を身につけられている印象があります。今年入社された方も、向上心を持って前向きに業務に取り組んでおり、同期入社の社員の中でも頭一つ抜けた存在です。
- インターンシップから現時点を見て、主体的に発言ができる点や周囲と協働しながら物事を進めていく点において大きく成長されたと感じております。大学での教養や経験が活かしているのだと強く感じております。 等

以 上